

# 栗の木

高松市立 栗林小学校  
1983年11月1日



国際化の時代

校長 多田 洋一

日本青年会議所の主催した第14回国際アカデミーが、高松市で開催されました。その事業の一環として、市内の小学生と交流する国際交流プログラムに本校も手を挙げました。

当日は方回(オーストリア・トルコ・ベルギー・アンドラ・メキシコ・ハンガリー)の若者と国内の地域からの若者を含めて、四名の人たちと四年生から六年生までの学年で楽しく有意義な交流活動を行いました。

歓迎の時には、児童会の代表が英語で歓迎の言葉を述べました。授業では四年生が習字を、五年生が図工を、六年生が音楽を公開しました。

それ以外にも、柔道の技を披露したり、ゲーム等をして楽しく交流をしました。あとの感想では、子ども達は最初は少し緊張したが、すぐ仲良くなっておもしろかったと言っていました。外国の方も、笑顔がすてきで積極的な子どもが多かったので感心したと言って、帰りました。

おそろしく、外国に対する興味や好奇心が強く芽生えて、将来外国で活躍する子ども達も出て来るのではないかと思っています。つぎの話も、地球は一つの話です。日本人女性で二人の宇宙飛行士になった角野直子さんのお話です。彼女が「宇宙に行ってみ

い」とかすかなあこがれを抱いたのは小学校低学年の時だったそうです。

そのきつかけは、当時のテレビアニメ「宇宙戦艦ヤマト」を見てそう思ったと言っています。

そしてはつきりと意志を固めたのが、昭和六十一年のスペースシャトル「チャレンジャー」の爆発事故だったそうです。テレビでその爆発の場面をみて、普通であれば恐くて乗りたくないと思いきらめると思いますが、彼女は「宇宙に行こう」という人がたくさんいる。その遺志を継ぎたい」と強く思ったそうです。

今の子ども達には、夢がないとよく言われていますが、決してそうではありません。時々、廊下で子ども達に将来何になりたいのど聞くと、いろんな答えが返ってきます。

思うに将来の道は、何かのちよつとしたきつかけで、できるものかも知れません。

彼女みたいな、テレビのアニメからか、あるいは教師が小学校時代の夢を子どもに聞かせたときからかも知れません。



## 11月の行事予定

- 1日(木) 児童会 集時 健康診断のため
- 5日(月) 児童会 集時 健康診断のため
- 6日(火) 児童会 集時 健康診断のため
- 7日(水) 児童会 集時 健康診断のため
- 9日(金) 児童会 集時 健康診断のため
- 10日(土) 児童会 集時 健康診断のため
- 12日(月) 児童会 集時 健康診断のため
- 13日(火) 児童会 集時 健康診断のため
- 14日(水) 児童会 集時 健康診断のため
- 16日(金) 児童会 集時 健康診断のため
- 17日(土) 児童会 集時 健康診断のため
- 18日(日) 児童会 集時 健康診断のため
- 19日(月) 児童会 集時 健康診断のため
- 20日(火) 児童会 集時 健康診断のため
- 21日(水) 児童会 集時 健康診断のため
- 24日(土) 児童会 集時 健康診断のため
- 27日(火) 児童会 集時 健康診断のため
- 28日(水) 児童会 集時 健康診断のため
- 30日(金) 児童会 集時 健康診断のため



## 陸上競技会

高松市陸上記録会が、10月11日(木)に県立屋島陸上競技場で行われました。練習の成果を發揮して、すばらしい成績を収めました。5位入賞者を紹介いたします。11月3日(土)に県大会が県立丸亀陸上競技場で行われます。健闘を期待したいと思います。

6年生				
男女	種目	記録	順位	名前
女子	50mリレー	115cm	6位	渡邊 菜美
女子	400mリレー	60秒2	3位	石橋 明子 高橋 明日香 宮本 美穂 川田 麻